

第8回 NPO 市民フェスティバル
「楽しくやろう！ 仲間づくりと地域の活動！！」

【多くの方の出逢いの場に】
 1月21日（土）と22日（日）の二日間に渡って、第8回 NPO 市民フェスティバルが行なわれました。会場は昨年同様田無駅前アスタ 2階センターコートです。
 今回は、ステージ参加 17、展示参加 40、チラシ展示のみ 11 と合計 68 団体が参加。二日間で 1,300 人を越える来場がありました。
 た。昨年好評だった「お父さんお帰りがささいなパーティ&ようこそ！！ゆめこらぼメディア共同企画ツアー」には 13 名が参加。展示団体による活動内容説明をツアー形式でじっくり聞いていました。
 ステージでは、エフエム西東京の長谷さおりさんの流暢な団体紹介に続いて、映像や図表を用いた説明や、寸劇、見ている方も元気になってしまうダンス、美しい歌声や二胡の演奏など、他では見られないプログラムが行なわれ、感嘆の声もあがっていました。



【新しい自分への扉がいっぱい！】
 こちらの開催を知らずに来て「へー、こんなイベントや団体があるんだね」と笑顔になって帰る方もあり、参加団体のみなさんにも「立ち寄りやすい場所だから、興味を持ってくださる方の幅が広がって良い」と好評でした。
 「今回知り合った方が何と一緒にできるかを考えるとわくわくする」など、団体同士の交流を楽しむ声も多く聞かれました。
 これをきっかけに、新たな絆を見いだしたり、新たな活動へと一歩踏み出し、違う自分を見つけられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。



西東京市で活動する皆さんの活気と情報にあふれた二日間。取材でうかがった私にも、新鮮な驚きや出逢いがあり、実りある時間をすごさせていただきました。
 <ままペンシル：徳丸由利子> <写真撮影、カメラボランティア：勝 正俊 & 田村久教>

◆◆登録団体活動紹介◆◆

**西東京子ども放課後カフェ
 田無第一中学校放課後@カフェ**

皆さまは市内の中学校で「カフェ」があるのをご存じですか？
 今「子どもの居場所作り」がだんだんと広がっています。学校が終わった後に行く当てのない子や、塾などで忙しい子がわいわいと遊べたりほっとできる時間を少しでも作り、地域の大人と知り合える場所を作ろうとする試みの一つが放課後カフェです。
 取材にお邪魔した12月5日（月）は田無第一中学校で開催しました。本や漫画が置いてあり、けん玉やみんなで遊ぶパーティゲームも用意されています。自分が子どものころにこういう空間があったらよかったなあと思わずにはいられません。
 放課後カフェは地域の住民が主体となり先生方の協力で実現しています。全国的にも珍しい試みで、市内では昨年7月に初めて開催されました。現在は田無第一中学校と青嵐中学校で活動を積み重ねて市内中学校に広めようとしています。



カフェにはおいしいコーヒーを入れてくれるマスターがいます。意外とブラックコーヒーを飲む子が多いのにビックリ。終わり際にはほとんどが空っぽに。この日は80名をお迎えしました。カフェの一番人気のメニューはカルピスでした。



ゲームをしながら気軽に大人と話せるような場が作られています。生徒によって一杯飲んですぐ帰ったり、ひたすら漫画を読んだりとさまざまですが、「まず顔を出してもらおう」「気にかける存在がいることを知ってもらおう」ことが活動のキモとなっています。



**西東京農地保全協議会(ノウマチ)
 冬野菜の収穫祭**

「野菜を育てる。コミュニティを育てる。」をキャッチフレーズに、西東京農地保全協議会（通称：ノウマチ）が、障がい者も高齢者も子どもも分け隔てない市民の協働「農」体験の提供をする「みんなの畑」を運営しています。農家が管理する畑を、市民と知的障がい者が定期的に補助・手伝いをし、「誰でも活躍できる畑」を目指しています。

12月には江戸東京野菜である「亀戸大根」と「東京長カブ」の収穫祭を老若男女で行いました。参加者の持ち寄り食材と併せ、膝を交えて温かい鍋を囲むことで、参加者の交流が深まり、顔の見える関係づくりができました。また同時に、食や環境、都市農業に対しても関心を持ってもらうイベントも定期的に行っており、収穫祭当日は、西東京市のフードライフクリエイターとともに誰でも作れる醤油づくりワークショップを行いました。

今後も、農のある暮らしやすいまちづくりを行なっていきます。
 みんなの畑ホームページ：<http://minhata.com>



醤油づくりワークショップの様子。子どもから大人まで、一緒になって食の大切さを学びました。

(記：若尾健太郎代表)



◆◆登録団体活動紹介◆◆

定例会インタビュー シリーズ第5弾

NPO 法人 ACT 助け合いワーカーズそよかぜ

『NPO 法人 ACT 助け合いワーカーズそよかぜ』の定例会議にお邪魔し、楽しい活動や団体運営などについてメンバーの方々へインタビューしてきました。その模様をお伝えし、団体紹介いたします。

☆ 団体発足の経緯

アビリティクラブ助け合い(ACT)という組織が東京都にあり、その地区組織として平成10年に合併する前の田無市で生まれました。平成13年に介護保険に参画するためにNPO法人格を取得しました。「ワーカーズコレクティブ」という、メンバー自身が運営を行う組織です。

住みなれた土地で誰でも安心して生活できるように市民相互の支援システムを作り地域の助け合いの輪を広げていこうというのが目標。「常に利用者の立場で」を心掛けています。メンバーは皆やさしいのでびったりな仕事をしていると思っています。

☆ 活動内容

介護保険や障害福祉サービスの担い手の中にはACTの理事などもいて、その活動もしています。現在20名のメンバー間は仕事以外でも色々な面で活動している人が多く、顔を合わせる頻度も多いので自然と仲良くなります。

ホームヘルプサービスが主な仕事ですが、手芸品をメンバーが作って売ったり、地域の方への手芸教室を年3~4回開いたり。フラダンスや西東京しゃきしゃき体操などもしています。道行く人をお茶に誘うなどしてコミュニティの場にしたいと思っています。単なる介護事業所ではなく地域の方への活動をしている点が特色です。「地域の集い」を開いて広く知ってもらおうようにしたり、活動に賛同していただければACTの会員になっていただき相互支援の活動を広げたいと思っています。

☆ 課題

地域に広く知られているかというそうではないので、広報の力が足りないことが課題です。またメンバーの高齢化による人材不足の解消が必要だと思っています。

☆ ゆめこらぼに期待すること

「NPOでの働き方について」の説明会を開いてくれると嬉しいです。



手芸教室
~地域の方々へ~

地域の集い
~フラダンスを
楽しむ会~



メンバー研修~車いす実習~



メンバー研修~赤ちゃんの沐浴~

人材・団体育成事業

NPO 活動パワーアップ講座

「プロのノウハウ教えます~多くの人に知ってもらうためには~」

チラシ、機関紙、ホームページ、メールマガジンやSNSなどの情報発信手段をいろいろ駆使しても伝えたいことを本当に伝えるのはなかなか難しいもの。そんな苦勞を抱えるNPOや市民活動団体の方に、大手通信社を退職し、現在は地元のひばりタイムスで編集長を務めるプロが情報発信テクニックを教えます。

【講演及びワークショップ】

日時 2月25日(土) 午前10時~12時

場所 イングビル3階会議室

対象 情報発信力を向上したい市内のNPOや市民活動団体の方

定員 申込順20名

費用 無料

講師 ひばりタイムス編集長北嶋孝氏

問合せ 下記のゆめこらぼまで

無料学習塾 募集情報

NPO 法人稲門寺子屋西東京の新学期入学生募集

経済的理由等で塾に通っていない、家庭教師に教わっていない、公立校に通う新小学5年生~中学2年生までの児童・生徒に無料で教えます。説明会、申込方法や教室の場所、時間等は2月より公民館等においてあるチラシをご覧ください。

◆科目: 国語、算数・数学、英語

◆詳細: <http://www.terakoya-nt.org>

◆問合せ: 080-4125-1038 金子

新たな登録団体<11月~12月>

◆平和を望む市民の会

平和についての学習の発展・運営を行う。

◆レモンの木

同保育園の親がイベントの企画・話し合いを行いイベントの開催を目的とする。

◆西東京市女性史研究会(略称 西女研)

西東京市の女性たちの暮らしや活動の歴史をさまざまな視点から研究し冊子として刊行することを目的とする。

<平成28年12月末現在で156団体になりました。>

<IT コラボ勉強会>

IT 利用による地域活動促進
~企画ボランティア大募集~

IT コラボ勉強会を毎月1回のペースで様々な試みをして積み重ねてきました。IT 利用による地域活動を促進するために情報発信支援グループを立ち上げ、IT を利用した情報発信が困難な団体に対して支援し、地域活動の活性化を図ります。さらに、幅広い年齢層への普及のきっかけとなるような企画を立案、実行したいと考えています。そこで、パソコン、タブレットやスマホについて様々なノウハウを持っている方を募集します。また、パソコンやスマホについて知識はないが活動しながら知識を身につけたい方も大歓迎です。

「IT 利用による地域活動促進・企画ボランティア」(略して IT 企画ボラ) 申し込み並びに問い合わせは下記のゆめこらぼまで。

【情報発信支援グループの今後の予定】

- ・ホームページのない地域活動団体へ簡易ホームページ作成提案と維持方法の立案
- ・地域活動団体への IT 化要望ヒアリング

【定例会】

- ・日時 毎月第4土曜日午後2時から午後4時
次回は3月25日(土)午後2時から
- ・場所 ゆめこらぼサロンコーナー

詳しくは facebook ページの「IT・コラボ勉強会」を参照してください。



その他、ゆめこらぼ主催イベント

・おとぼメディアサロン 場所: ゆめこらぼ

日時 2月16日(木) 午後4時から午後5時

西東京市 市民協働推進センター ゆめこらぼ

〒188-0012

西東京市南町5-6-18 イングビル1階

Tel: 042-497-6950 Fax: 042-497-6951

E-mail: yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp

<https://www.yumecollabo.jp/>



ゆめこらぼ
モバイルページ

開館時間 午前10時~午後7時
休館日 毎週日曜日